

株式会社 トーセ



地球のココロをおどらせよう。

Tose Times

2022年8月期(第43期)第2四半期 株主通信
2021年9月1日～2022年2月28日

特集

- メタバースで広がるビジネスチャンス
- UNREAL FEST EXTREME 2021 WINTERに登壇

スタンダード：4728

トップメッセージ



齋藤 茂
代表取締役会長 兼 CEO

渡辺 康人
代表取締役社長 兼 COO

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループが属するゲーム業界では、コロナ禍による巣ごもり消費が急増した前年同期と比較すると反動減も見受けられますが、引き続き市場は堅調な状況です。

当社グループでは、中長期的な企業価値と資本効率の向上に向けて、大規模・高度化開発に対応した開発体制の充実・強化、成長性の高い事業と様々なIP（キャラクター等の知的財産）を活用した事業への挑戦、人事・教育・採用の改革の継続、の3点に重点的に取り組んでおります。ゲームソフト関連や非ゲーム分野での新事業に係る開発需要の高まりの中、新型コロナウイルス感染症に対しては引き続き拡大防止対策を徹底し、開発・運営業務を遂行しています。今般国内外で多数の企業が参入を発表しているメタバース（デジタル仮想空間）やNFT（ブロックチェーン技術を使用したデジタル資産の一種）についても、関連した開発業務を開始しました。また、SI事業に取り組むBTDスタジオでは、テレワーク下でもあらゆる社内決裁がスピーディに行えるよう、コーポレート部門と協力して自社の業務システムの開発を進めております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、特に家庭用ゲームソフト関連で複数の大型案件が進行中であることから、前年同期比で増収増益となりました。下期には利益率のさらなる改善を見込んでいるため、通期業績予想については、2021年10月13日に公表いたしました予想を据え置いております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

経営方針

- 戦略 「永遠に続く会社づくり」
戦術 「縁の下の力持ち」
標語 「地球のココロおどらせよう」

ビジョン

より良い製品とサービスを社会に提供し、
健全で豊かな社会の実現に寄与する。



ブランドコンセプト

成長しつづける緑の大樹としっかりと大地に張った根をモチーフにデザインを展開。根っこで成長企業を支えながら、ともに成長して行く方向性を表しています。視覚訴求の赤いラインは「自制・節度を持って」という意味を併せ持ちます。

配当金について

企業体質の強化と新たなビジネス分野への積極的な事業展開に備えるために内部留保資金の充実を図りつつ、株主の皆様に対し安定的な配当を維持していくことを基本方針としております。

2022年8月期 配当金(1株)

中間配当金

12.5 円

期末配当金

12.5 円
(予想)

年間配当金

25.0 円
(予想)

メタバースで広がるビジネスチャンス

Meta(超越)とUniverse(宇宙)の造語であるMetaverse(メタバース)は、デジタル仮想空間を意味します。

高性能モバイル端末の普及や通信技術の発達により、私たちの生活での利用が現実的なものになり、多くの企業が新たなビジネスチャンスとして参入を発表しています。ユーザーにとっても、アバター(自分の分身)を通してメタバース上で様々な体験ができるため、チャンスが広がります。

当社には豊富なゲーム開発経験・技術力があり、最新のゲーム開発では複雑な立体映像の制作なども行っています。それらの開発技術は、メタバース上での様々なデジタルコンテンツの制作に応用することが可能です。メタバースを追い風と捉え、トーセの技術力を活かして、さらなる事業拡大につなげてまいります。



最新開発ツール‘Unreal Engine’の公式大型勉強会

UNREAL FEST EXTREME 2021 WINTERに登壇

高度化するゲーム開発の最先端をいくため、トーセでは日々最新の開発技術を学び、取り入れています。中でも、バトルロイヤルゲーム「フォートナイト」を手掛けるEpic Gamesが開発した‘Unreal Engine’は世界で最も注目される開発ツールの一つであり、トーセでもゲーム開発に利用しています。このたび、エピック ゲームズ ジャパン主催の公式大型勉強会「UNREAL FEST EXTREME 2021 WINTER」に当社の開発者がスピーカーとして登壇しました。

登壇者の講演後秘話

▶ 参加後の率直な感想

トーセの技術力が認められた、また社外に向けてアピールできたと感じられ、とてもうれしかったです。

▶ 聴衆の反応は？

技術面に関する質問が多く寄せられ、非常に多くの方に興味を持っていただけたと感じました。また、私たちが開発したゲームについて、もっと知りたいといった意見も寄せられたことに感動しました。

▶ ‘Unreal Engine’での開発を振り返って

「プレイステーション5」、「Xbox Series X/S」に対応した開発は、Unreal Engineでは未対応だった段階から、Epic Games様と連携しながら試行錯誤の中進めました。私たちのような利用者側からのフィードバックがエンジンの改良に活かされ、エンジンの進化のスピードを実感しました。

▶ 今後の開発について

「プレイステーション5」や「Xbox Series X/S」には、まだまだ試したい臨場感・没入感溢れる機能がたくさんあります！今後の開発で利用できることを楽しみにしています。

トーセはこれからも日々開発技術の向上に努めてまいります。



講演概要

「SCARLET NEXUS」開発事例

特徴的なカットシーンの実装及び次世代機開発の道のり

- 01 ゲーム中の特殊なシーンの作成方法
- 02 ‘Unreal Engine’でマルチプラットフォーム開発をしたことのメリットや工夫した点
- 03 コントローラの振動などの新機能を活かした演出の紹介



UNREAL FESTの講演内容はこちらからご覧いただけます。

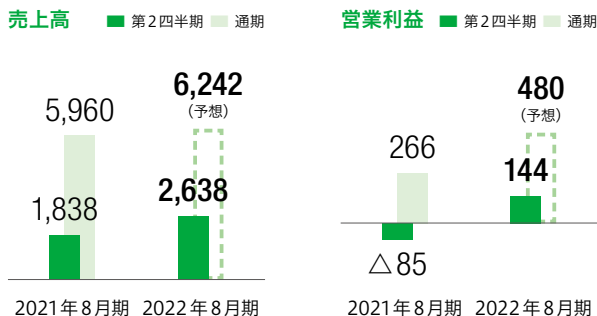
業績ハイライト

当第2四半期(累計)

家庭用ゲームソフトの開発需要は引き続き旺盛。売上高は前年同期比で大幅増加、各段階利益についても利益化。

	第2四半期実績	前第2四半期実績
売上高	2,638 百万円	1,838 百万円
営業利益	144 百万円	△85 百万円
経常利益	132 百万円	△83 百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	66 百万円	△103 百万円

(単位:百万円)



2022年8月期通期見通し

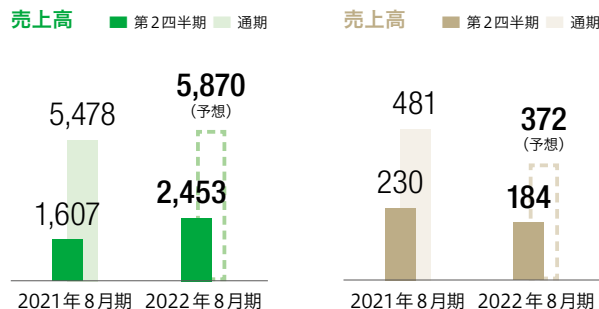
	通期見通し	前期実績
売上高	6,242 百万円	5,960 百万円
営業利益	480 百万円	266 百万円
経常利益	488 百万円	284 百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	286 百万円	148 百万円

セグメント別の業績

デジタルエンタテインメント事業

その他事業

(単位:百万円)



● デジタルエンタテインメント事業では、家庭用ゲームソフトの開発需要が旺盛で、「プレイステーション5」や「Xbox Series X/S」にも対応したマルチプラットフォームの案件を含む、複数の大型開発案件が進行中であることから、前年同期比増収。通期でも前期比増収増益を見込む。

● その他事業では、巣ごもり消費拡大で売上好調が続いている家庭用カラオケ楽曲配信事業の売上は、引き続き高水準で推移。一方SI事業に取り組むBTDスタジオでは、自社の業務システム開発を進めているため受注案件は減少し、前年同期比減収。通期でも前期比減収を見込んでいるが、利益率は改善が見込まれ、増益の見込み。

株主・投資家の皆様に当社のことをよりご理解いただくために、決算説明動画を配信しています。

動画では、業績ハイライト、今後の取り組みや業績予想のポイントを中心にご説明していますのでぜひご覧ください。

▶ 最新の決算説明動画はこちらからご覧いただけます。





株式情報 (2022年2月28日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	31,000,000 株
発行済株式総数	7,763,040 株
株主数	5,093 名

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月下旬
配当の基準日	期末配当 毎年8月31日 中間配当 毎年2月末日
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ (https://www.tose.co.jp/) に掲載いたします。電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100 株
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。